

しろくまだより



- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2020.1.23 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・犬の飼い主のみなさんへ
- ・空き地の管理を心がけましょう！
- ・PM2.5や光化学スモッグに関する情報に注意しましょう
- ・「エコイトやつしろ」の施設見学について
- ・野鳥の「釣り糸被害」をなくしましょう！

これまでの「しろくまだより」は市ホームページでご覧いただけます

しろくまだより



サイト内検索に入力↑



QRコードを読み取り↑

犬の飼い主のみなさんへ

年に1回、狂犬病予防注射を受けるよう犬の飼い主には義務づけられています。まだ、注射を受けていない飼い犬には、最寄りの動物病院で注射をされるようお願いします。



【すでに狂犬病予防注射を受けた方】

2019年度狂犬病予防注射済票をお持ちでない方は、動物病院で発行する狂犬病予防注射の証明書と手数料500円を持参の上、下記の担当課へ届出を行ってください。



犬に関する届出・問い合わせ先（担当課一覧）			
環境課	33-4114	坂本支所 地域振興課	45-2212
千丁支所 地域振興課	46-1101	鏡支所 市民環境課	52-1115
東陽支所 地域振興課	65-2111	泉支所 地域振興課	67-2111

空き地の管理を心がけましょう！

空き地の雑草繁茂に関する苦情が年々増えています。雑草が茂ると害虫の発生、枯草火災、アレルギー等の健康問題の要因になるだけでなく、不法投棄を誘発することにもなります。空き地の所有者は、雑草を早めに刈り取るなど、所有地の適正な管理に努めましょう。

なお、雑草の刈り取りは、有料で八代市シルバー人材センターや熊本県建設業協会八代支部などで行われていますので、ご相談ください。

- 八代市シルバー人材センター 33-2711
- 熊本県建設業協会八代支部 35-3743



【お問合せ先】 環境課 TEL 33-4114

PM2.5や光化学スモッグに関する情報に注意しましょう

例年、冬季から春季にかけて、PM2.5の濃度が高くなる傾向にあります。国の暫定指針値（日平均70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）を超える可能性がある場合、熊本県が注意喚起を行います。

熊本県大気環境情報メールへの登録をお願いします

PM2.5の注意喚起や光化学スモッグ注意報の発令時など、情報がメールで配信されます。

- ①メールアドレス [sky@123123.tv] に携帯電話から空メールを送信する
- ②数分後に返信されてくるメールの文末のURLをクリック
- ③登録画面が表示されたら、必要事項を選択し、登録ボタンを選択して完了

※メール受信・拒否設定をされている方は「123123.tv」のドメイン指定受信をお願いします。

【お問合せ先】 環境課 TEL 33-4114

「エコエイトやつしろ」の施設見学について

「エコエイトやつしろ」（八代市環境センター）では、施設見学を実施しています。施設見学については、団体（10名程度以上）と一般（少人数）では受付方法が異なります。詳しい内容は市ホームページをご覧ください。循環社会推進課までお問合せください。

※団体の場合、最大150名までとなります。

- 見学可能日 毎週月曜日～金曜日 ※祝日、年末年始（12月28日～1月3日）を除く。
- 見学時間 《午前 9時00分～11時30分》
《午後 1時00分～4時30分》

【お問合せ先】
循環社会推進課 TEL 34-1997

野鳥の「釣り糸被害」をなくしましょう！

捨てられた釣り糸や釣り針で、野鳥や水辺の生き物たちが、怪我をしたり、死んだりしています。釣り糸は透明なため見えにくく、一度体に巻きつくと、その強度により鳥たちは自力で糸を切ることができません。また、ルアーや釣り針が付いたままの魚を飲み込んでしまう鳥も数多くいます。



◇釣り糸や釣り針、ルアーは捨てないようにしましょう

切れてしまった糸やルアーなどは責任を持って持ち帰りましょう。釣り針が残ったままの魚の放置も危険です。

◇河川や海岸、干潟にゴミを捨てないようにしましょう

野鳥は、ビニール袋、ペットボトルの破片などを餌と間違えて食べてしまうことがあります。また、川の中の大きなごみにぶつかってくちばしが折れたり、脚が折れたりすることもあります。

【お問合せ先】 環境課 TEL 33-4114

“広げよう！エコ8（エイト）行動”

<環境行動2> 買物時はマイバッグを持参します。

- マイバッグ（買い物袋）を持参しましょう。
- 不要なレジ袋は断りましょう。

